

「中国帰国者等」：中国を始めとした多様な国籍や文化的背景を持つ住民の方々を指します。
 「小中学校跡地」：小中一貫教育校の創設後活用可能となる向島二の丸小学校・向島中学校敷地のことを指します。
 ※注：「多文化」には、向島の歴史・自然等の資源に基づく文化や国際的な文化だけでなく、「障害者の方等も含め、互いに尊重しあう文化」も含むものです。

向島ニュータウンまちづくりビジョン案 方針等一覧

方針	テーマ	アクションプログラム	具体的な取組の概要	●重点	取組の段階	取組の中心となる主体	
1 多文化・多世代共生のまちづくりによる、新たな向島のイメージ発信 ～誇るべき歴史・自然環境、更には小中一貫教育校創設等による教育環境をアピール～	1 歴史・文化・農業・自然環境の「資源」によるまちのイメージづくりとツーリズムの実施	1-1 向島の歴史・文化・農業・自然環境に関する資料の発見・収集・活用とイメージづくり	1	向島図書館等を拠点とした向島の歴史・文化・農業・自然に関する資料の収集とイメージづくり		実施（調整）段階	京都市 住民団体等
			2	向島城・豊後橋等史跡の立て札・碑・案内板等の設置		実施（調整）段階	京都市 住民団体等
			3	向島の紹介本・小中学校学習教材の作成	●	継続検討	住民団体等 京都市
			4	向島ニュータウンの桜並木・公園や街路樹等魅力的な景観によるイメージづくり		将来構想	京都市
		1-2 小中一貫教育校の創設等による教育環境の充実	5	小中一貫校の創設による先進的な教育内容の策定	●	継続検討	京都市 住民団体等
			6	向島藤の木学区における小・中の連携による教育内容の充実	●	継続検討	京都市 住民団体等
		1-3 ニュータウンと周辺地域が一体となった、向島の歴史まちあるき等のイベントの実施	7	まちあるきマップ作成と歴史まちあるき企画の実施	●	実施（調整）段階	住民団体等 事業者
			8	向島秋の祭典・千姫行列等地域のまつりの実施		実施（調整）段階	住民団体等
		1-4 向島アグリツーリズム・グリーンツーリズムの実施	9	京野菜収穫体験・ファーマーズマーケット等による観光客誘致		継続検討	住民団体等 事業者
			10	農業体験・酒蔵見学等によるインバウンドの需要の掘り起こし		継続検討	住民団体等 事業者
			11	農業体験・子どもの食育の体験学習の企画		実施（調整）段階	住民団体等 事業者
			12	巨椋池干拓地の水田の生き物・渡り鳥等の自然観察や学習ツアーの実施		実施（調整）段階	住民団体等 事業者
			13	宇治川の自然環境・葎原の景観等を楽しむグリーンツーリズムの実施		将来構想	住民団体等 事業者
	2 多文化・多世代共生を目指したまちづくりのための拠点づくり	2-1 既存施設における子ども・障害者・高齢者・中国帰国者等の居場所づくり	14	小学校・児童館・公社等所有スペース等既存の施設の活用	●	継続検討	京都市 事業者 住民団体等
			15	市営住宅集会所・空き家の改修と活用	●	継続検討	京都市 住民団体等
		2-2 街区・学区を越えて誰もが集える拠点の設置（小中学校敷地活用も視野に入れて）	16	向島地域内の互いにルーツの異なる世帯同士の交流促進とその特性を活かしたまちづくり	●	継続検討	住民団体等
			17	留学生・中国帰国者等と子どもたちの文化交流促進		継続検討	住民団体等 公社
			18	街区・学区を越えて誰もが集える多文化・多世代のまちづくりを進めるための拠点の整備の検討	●	実施（調整）段階	京都市 住民団体等
			19	多文化・多世代のまちづくりを進めるための拠点の運営主体となるべき住民組織、NPO等設立の検討	●	継続検討	住民団体等 京都市
	3 向島のイメージづくりに資する情報発信	3-1 向島NT（地域）内外への情報発信	20	まちのイメージづくりと情報発信		実施（調整）段階	京都市 住民団体等
			21	ポータルサイト開設・運営	●	継続検討	京都市 公社 住民団体等
		3-2 地域情報の住民への発信	22	タウン誌の発行		実施（調整）段階	京都市 住民団体等
			23	地域放送局（団地ラジオ）の設立・運営		継続検討	住民団体等 事業者

方針	テーマ	アクションプログラム	具体的な取組の概要	●重点	取組の段階	取組の中心となる主体		
2	魅力ある住宅、住環境づくり ～将来にわたって安心して住み続けられ、外から来ても住みたくなくなる住環境を整備～	4 子育て・若者世代から高齢世代まで全ての世代のニーズを踏まえた住宅の魅力・機能の向上	4-1 市営住宅等における子育て・若者世代転入促進を図るリノベーション等	24	市営住宅の子育て世帯向けのリノベーション	●	実施(調整)段階	京都市
				25	UR都市機構における若年者層向けの間取り改善	●	継続検討	事業者
			4-2 市営住宅一般住戸の空き家整備時等における仕様改善	26	市営住宅の空き家整備時等における設備改善(特に浴室関連)	●	継続検討	京都市
				4-3 市営住宅空き家の様々な活用	27	空き家活用による学生入居(学生のコミュニティ参加含む)	●	継続検討
			28		空き家活用による事業者等入居	●	継続検討	京都市
			29		空き家活用による地域団体等の子育て支援・障害者支援	●	継続検討	京都市 住民団体等
			30		空き家転用による子育て・若者世代入居促進		将来構想	京都市
			4-4 市営住宅集会所の地域団体運営による子育て・高齢者サポート実施のためのリニューアル整備	31	市営住宅集会所の地域団体運営による街区毎の子育てサポート、高齢者サポート実施のためのリニューアル整備	●	継続検討	京都市 住民団体等
		4-5 小中一貫教育校の創設等による世帯流入の受け皿としての住戸整備(小中学校敷地活用も視野に入れて)	32	分譲マンション整備の検討		継続検討	事業者 京都市	
		4-6 既存分譲住宅の魅力向上	33	分譲住宅(戸建・高層共同)の価値や魅力向上策の検討		継続検討	住民団体等	
		5 共用施設の再生・バリアフリー化によるまちの魅力向上	5-1 四季折々の修景を有し、市内外から訪れたいくなる、癒しの場としての向島中央公園等の再整備	34	中央公園、東公園の樹木等の再整備(公園トイレのバリアフリー化及び入口柵のバリアフリー化改修については継続検討段階)	●	実施(調整)段階	京都市 住民団体等
				35	地域住民による利用促進のための手法の検討		継続検討	住民団体等
			5-2 街区児童公園(二の丸、丸町)の住民と行政の連携による適切な管理	36	管理のあり方検討		継続検討	住民団体等 京都市
			5-3 老朽化した共用施設、設備等の補修・改修	37	老朽化した横断防止柵等の補修・再塗装など		実施(調整)段階	京都市
				38	市営住宅・住宅供給公社共用施設、設備の改修		実施(調整)段階	京都市 公社 住民団体等
			39	住民参加による老朽化した共用施設の再整備		継続検討	住民団体等 京都市 公社	
		5-4 市営住宅EVホール付近へのデイサービス車両等の乗り入れ環境の向上	40	進入路調査・検討等	●	継続検討	京都市 住民団体等 事業者	
		3 安心して子育てができるまちの仕組づくり ～若年ファミリー層に魅力的で安心して子育てできる住みたいまちの実現～	6 子どもの可能性を拓くための環境と仕組づくり	6-1 子どもが活躍できる場、機会づくり	41	地域放送局(団地ラジオ)・タウン誌やポータルサイトによる情報発信への子ども参加		継続検討
42	図書館・児童館等における中学生の勉強場所の確保				●	継続検討	京都市 住民団体等	
43	既存施設(例:児童館等)・新規施設「多文化・多世代共生センター(仮称)」において住民主体による、子どもが楽しみ学べる拠点「アフター5スクール」づくりの推進				●	将来構想	住民団体等	
6-2 京都文教大学の大学生を始めとした学生・子どもたちとの交流	44			京都文教大学の大学生との交流実施(学生による児童館等での日本語通訳等のサポートを含む)		実施(調整)段階	住民団体等 事業者	
	45			向島学生センター留学生との交流実施		実施(調整)段階	住民団体等 公社	

方針		テーマ		アクションプログラム		具体的な取組の概要		●重点	取組の段階	取組の中心となる主体		
7	まちぐるみでの子育て支援の仕組づくり	7-1	地域における子育てサポート体制づくり	46	市営住宅各街区集会所等既存施設の活用・改修による必要なサポート実施（子育てサロン、一時預かり、子育て相談などの場の提供）	●	継続検討	京都市 住民団体等				
				47	子育て支援施設（児童館等）と自治会、街区毎の子育てサポート体制等の連携構築と担い手の育成・世代交代の促進		継続検討	住民団体等				
				48	子育てOBOGや学校教員OBOGによる「地域先生コミュニティ」づくり	●	将来構想	住民団体等				
		7-2	子どもを対象とした支援の拡充	49	京都文教マイタウン向島（MJ）での子ども食堂（キッズキッチン）、学習支援の取組充実	●	実施（調整）段階	住民団体等 京都市 事業者				
				50	夜の安心安全な居場所、食の支援、学習支援（中学生含む）等	●	継続検討	住民団体等 京都市 事業者				
		7-3	子どもを育てる親世代への支援の拡充（親同士が つながる環境づくり、相談体制づくり等）	51	親同士の情報共有、相互理解、支え合う環境づくり（挨拶、パトロール、交流企画等）		継続検討	住民団体等				
				52	子どもを育てる親世代への支援の拡充（相談体制づくり・親の意識を変え、参加を促す仕組づくり等）	●	継続検討	住民団体等 京都市				
		4	誰もが 生き活 きと生 活でき るまち の仕組 づくり ～高齢 者・障害 者・中国 帰国者 も生き 活きと 暮らし、 みんな でまち づくり～	8	高齢者・障害者の生活課題に対応した取組	8-1	地域における高齢者・障害者サポート体制づくり	53	街区集会所等による高齢者サポート拠点（介助ステーション、食事スペース、バリアフリー整備などのリニューアルなど）づくり	●	継続検討	住民団体等 事業者 京都市
								54	地域福祉に係る連携組織の活動充実		継続検討	住民団体等
								55	障害者の地域活動、まちづくり活動への参画とその支援		継続検討	住民団体等
						8-2	健康づくりや文化活動の充実のための、それぞれの活動の連携と情報の共有	56	健康づくりや居場所にかかる事業の連携、情報の共有	●	将来構想	住民団体等 京都市
								8-3	アウトリーチによる福祉・生活支援サービスへの接続	57	配食・生活支援サービスとの連携による訪問	
58	高齢者配食サービス、御用聞き、安否確認などを組み合わせた生活支援サービス事業実施					●	将来構想			住民団体等 事業者		
9	中国帰国者等、日本語を母語としない人たちの生活課題解決に向けた取組			9-1	中国帰国者等の生活課題やニーズの把握と支援策の検討	59	中国帰国者等の生活課題、ニーズや自助グループの活動におけるニーズを把握し、支援策等を検討	●	継続検討	住民団体等 事業者 京都市		
						9-2	中国帰国者等間及びそれ以外の住民とのネットワークづくり	60	中国帰国者等間のネットワークづくりおよび中国帰国者と地域住民のサポーターとのネットワークづくり	●	継続検討	住民団体等 事業者 京都市
				9-3	中国帰国者等への医療・福祉、就労支援の取組	61	中国語等非日本語での医療相談、介護予防教室の実施と規模等の拡大	●	継続検討	住民団体等 事業者 京都市		
						62	二世、三世のヘルパー資格取得支援	●	将来構想	住民団体等 事業者 京都市		
				9-4	市営住宅における中国帰国者等の自治会加入等支援	63	入居時加入支援、入居後相談体制の充実		継続検討	京都市		
						64	外国語表示の充実など		継続検討	京都市		
10	まちづくりの気運を高める市民参加型プロジェクト実施	10-1	住環境パトロール活動の実施	65	住環境パトロール活動の実施		継続検討	住民団体等				
		10-2	共用空間の再生ワークショップの実施	66	共用空間再生ワークショップ実施		将来構想	住民団体等				
		10-3	高齢者・障害者・中国帰国者等の参画による、向島の地域放送やタウン誌のコンテンツ（記事内容等）づくり	67	高齢者・障害者・中国帰国者等参加番組の実施		継続検討	住民団体等 事業者				

方針	テーマ	アクションプログラム	具体的な取組の概要		●重点	取組の段階	取組の中心となる主体		
5	11	災害避難に必要な情報共有と環境整備	11-1	ニュータウン周辺を含めた災害想定のお知らせや要配慮者情報の把握など	68	ニュータウン周辺を含めた災害想定のお知らせ	●	実施(調整)段階	住民団体等 京都市
					69	街区毎の防災準備状況の定期チェックとノウハウ共有	●	継続検討	住民団体等 京都市
					70	配慮が必要な住民(障害者、高齢者)の情報共有とニーズの把握調査	●	継続検討	住民団体等 京都市
					71	防災について小中学生から大人までが学ぶ場や学習プログラムづくり	●	継続検討	住民団体等 京都市
			11-2	情報発信等のバリアフリー化	72	周知媒体、マニュアル等の情報バリアフリー化(多言語化と視覚聴覚障害への配慮)	●	実施(調整)段階	住民団体等 京都市
					73	多様な(二重三重の)情報発信:マスメディア、スマートフォン、街区内スピーカーや地域FM局(団地ラジオ)の活用による商店街、各街区への発信	●	継続検討	住民団体等 事業者 京都市
			11-3	防災訓練の見直し、充実	74	モデル住棟を決めた避難行動シートづくり(街区、住棟ごとの適切な避難場所、行動方法の確立と交通規制等)	●	実施(調整)段階	住民団体等 京都市
					75	災害時要配慮者の避難誘導、支援の関係づくり、体制づくり	●	継続検討	住民団体等 京都市
					76	防災訓練の見直し、充実(中学生の参加、障害者や中国帰国者等の参加、高齢者や障害者が企画する防災ワークショップ)	●	将来構想	住民団体等 京都市
					77	地域防災組織の充実(中高生と大学生等の参加)		将来構想	住民団体等 京都市
			11-4	市営住宅上層階の空き家、公園への防災設備の設置、京都文教大学敷地・設備の活用	78	空き家の避難所向け整備、目的外使用許可	●	継続検討	京都市
					79	運用マニュアル等の作成など	●	継続検討	住民団体等
					80	京都文教大学敷地、設備の災害時活用		将来構想	住民団体等 京都市 事業者
					81	国道24号線西側公園等への防災設備の設置	●	継続検討	京都市 住民団体等
			11-5	避難所及び福祉避難所の機能発揮に向けた準備や長期避難時の必要資材・拠点等の確保	82	避難所及び福祉避難所の機能発揮に向けた準備(中国帰国者等への対応)	●	将来構想	住民団体等 事業者 京都市
					83	長期避難時の必要資材や拠点等の確保	●	将来構想	住民団体等 京都市
			11-6	分譲住宅の耐震化に向けた取組	84	分譲住宅の耐震化に関する公的補助制度の周知	●	実施(調整)段階	京都市
					85	耐震化に関する勉強会等の開催		実施(調整)段階	住民団体等 京都市
			11-7	大規模災害対応のための将来的な検討	86	液状化を想定した対応策の検討	●	将来構想	住民団体等 京都市
					87	堤防の整備、要望の検討	●	将来構想	住民団体等 京都市

方針		テーマ		アクションプログラム		具体的な取組の概要		●重点	取組の段階	取組の中心となる主体
		12	まちへの関心を高め、住民が共に見守り、参加する防犯・交通安全活動	12-1	住民による危険箇所等の把握と防犯・交通安全に向けた取組	88	安心安全の観点からの見守り活動の充実		実施(調整)段階	住民団体等
						89	住民による危険箇所の把握、マップづくり		実施(調整)段階	住民団体等
						90	住民による美化活動の充実		将来構想	住民団体等
						91	危険箇所(暗がりなど)樹木の伐採、街路灯の設置・改善	●	継続検討	京都市
						92	安全・危険情報の地域内周知、高齢者や障害者が参画する防犯活動		継続検討	住民団体等 京都市
						93	防犯カメラの設置、普及、メンテナンスの充実		将来構想	住民団体等 京都市
						94	大人の交通マナーの啓発、意識向上に向けた取組、高齢者や障害者が参画する交通安全活動		将来構想	住民団体等 京都市
						95	中国帰国者(交通ルールの違いを前提とした)の交通安全教室等の実施		継続検討	住民団体等 京都市
						96	横断歩道の場所や拡充		将来構想	住民団体等 京都市
6	便利で賑わいのあるまちづくり ～既存の商店街・交通機能・用地等の更なる有効活用による活性化～	13	賑わい・商業施設の充実	13-1	向島ニュータウン商店街の活性化	97	24号線沿いに向島の外から人を呼び込む賑わい施設整備(道の駅など)の検討		継続検討	事業者 公社
						98	空き店舗および広場の活用(チャレンジショップ・週末カフェなど若い人の出店参入奨励)	●	継続検討	事業者 公社
						99	若い世代の空き店舗出店者のニュータウン内居住を促す仕組の検討		継続検討	公社 事業者
						100	空き店舗活用による住民の交流スペースの整備(飲食等スペース提供での交流促進)	●	将来構想	事業者 公社 住民団体等
						101	住民ニーズに合わせたきめ細やかな高齢者や障害者等の買い物支援・御用聞き・配食サービス・移動販売等の実施		継続検討	事業者 公社 住民団体等
		13-2	向島の資源・特徴を活かした地産地消ビジネス・拠点等の設置	102	既存用地を活用した向島の野菜マルシェの実施		将来構想	事業者 公社		
				103	中国帰国者の住民の力を活かした多文化商業拠点設置		将来構想	事業者 公社		
				13-3	向島駅前への飲食店等の店舗充実		実施(調整)段階	公社 事業者		
		13-4	向島藤ノ木学区スポーツ施設跡地活用	105	向島藤ノ木学区スポーツ施設跡地の活用		実施(調整)段階	公社		
		14	向島ニュータウンの特性と状況を踏まえた交通機能の整備	14-1	既存路線バス(近鉄バス)の利便性向上に向けた取組	106	既存路線バス(近鉄バス)ルート、時刻等の改善提案のための交通利用実態調査	●	実施(調整)段階	住民団体等
						107	既存路線バス(近鉄バス)のバリアフリー化の要望		継続検討	住民団体等
						108	既存路線バス(近鉄バス)の増便等利便性向上に向けた住民自身の利用促進の取組	●	将来構想	住民団体等
14-2	ニュータウン内の新しい交通機能の検討			109	既存の医療機関等のバスの活用検討		将来構想	住民団体等		
		110	住民、大学生らが運転手となる自転車タクシーやツーリズムと連携したレンタサイクルの検討		将来構想	住民団体等 事業者				
15	住まうだけでなく、働くことができる場所づくり	15-1	既存の施設・事業者や地域主体の取組の充実や新たな事業者の誘致等による働く場所づくり	111	既存の施設・事業所・地域主体の取組の充実による地域内雇用の増大		継続検討	公社 事業者 住民団体等		
				112	新たな事業者の誘致等による地域内雇用の場の創出		実施(調整)段階	事業者 京都市 公社		

方針		テーマ		アクションプログラム		具体的な取組の概要		●重点	取組の段階	取組の中心となる主体
7	向島の将来を展望した土地利用等の見直し	16	向島二の丸小学校・向島中学校敷地を始めとする用地の活用とこれに伴う土地利用計画の見直し	16-1	向島ニュータウン（地域）の活性化に向けた小中学校敷地などの用地活用	113	「多文化・多世代のまちづくりを進めるための拠点の整備」、地域内雇用の場の創出、分譲マンションの整備などの活用方法の検討	●	継続検討	全主体
				16-2	小中学校敷地活用を始め、向島地域全体の土地有効活用に向けた利用計画の見直し	114	土地利用計画（都市計画「一団地の住宅施設」、用途地域など）の見直し	●	継続検討	京都市
		17	公営住宅を始めとするニュータウン内住宅全体のあり方の検証	17-1	コミュニティミックスの観点を踏まえた公営住宅を始めとするニュータウン内住宅全体のあり方の検証	115	コミュニティミックスの観点を踏まえた、公営住宅を始めとするニュータウン内全住宅のあり方の検証	●	将来構想	京都市
推進体制	まちづくりビジョンを推進するための体制・仕組み	推1	まちづくりビジョンの進行管理等を行う「推進会議」の設置	1	まちづくりビジョンの進行管理及びアクションプログラムの検討や担い手の発掘などを行う「推進会議」を設置	1	向島ニュータウン内全自治会等と連携した「向島まちづくりビジョン推進会議（仮称）」の設置	●	実施（調整）段階	全主体
						2	ビジョンの進行管理やアクションプログラムの内容検討		実施（調整）段階	全主体
						3	担い手の発掘・育成やネットワーク化の支援		実施（調整）段階	全主体
		推2	まちづくりビジョンに基づく住民主体の取組の支援	2	取組の初動期を支援する助成制度の創設	4	取組の初動期を支援する助成制度の創設	●	継続検討	京都市
		推3	ニュータウン3学区の地域団体・住民組織が中心となった向島ニュータウン（地域）全体の「まちづくり組織」の設立	3	住民主体の向島ニュータウン（地域）全体のまちづくり組織の設立	5	まちづくり組織の設立		将来構想	住民団体等 事業者 公社
						6	向島ニュータウンをよくするための組織づくりや活動および、京都市とパートナーシップを組んだまちづくり事業の検討		継続検討	住民団体等 事業者 公社
						7	向島ニュータウン秋の祭典や各種イベントなどの開催		継続検討	住民団体等 事業者 公社